

平成30年度富里市産業振興ビジョン意見書（案）

産業振興ビジョン 評価基準

5	<ul style="list-style-type: none">・ 目的達成のための事業が、十分実施されており、改善の必要性がない。・ 非常に効果が高く、継続することに何の問題もない事業である。
4	<ul style="list-style-type: none">・ 目的達成のための事業が、十分実施されており、改善の必要性が低い。・ 効果が高く、継続すべき事業である。
3 標準	<ul style="list-style-type: none">・ 目的達成のための事業が、実施されている。・ 効果があり、継続した方が良い事業である。
2	<ul style="list-style-type: none">・ 目的達成のための事業が不十分であり、拡大が必要である。・ 効果を高めるための工夫が必要な事業である。
1	<ul style="list-style-type: none">・ 目的達成のため、事業の再検討が必要である。・ 効果があまり見込めないため、整理統合・規模縮小・廃止等の検討が必要である。

産業振興のための基本戦略	目的	委員 平均評価	コメント	今後の取り組み
基本戦略 1 農業の振興				
①経営の安定化支援	農業者に対する支援，生産向上に必要な施設整備や省力機械の導入を促進し，野菜等の生産地としての維持発展を図ることを目的とします。	3.45	順調	継続的に事業を実施していくこと。
②担い手の育成・支援	次世代の農業の発展のために，新規就農者や農業後継者の育成・確保のため，就農促進を支援することを目的とします。	3.18	順調	継続的に事業を実施していくこと。
③農地の有効活用	農地の効果的な利用方法を検証し，地域の大切な資源である農地の有効活用を図る支援を目的とします。	3.00	順調	継続的に事業を実施していくこと。
基本戦略 2 商工業の振興				
①支援連携による情報発信	企業等を取り巻く環境の変化や直面する課題に対応するため，各分野において関係機関と連携し，支援します。	3.36	順調	継続的に事業を実施していくこと。
②円滑な事業承継の促進	中小企業の経営者の高齢化に伴い，後継者不足などから休廃業が増え，事業承継が喫緊の課題となっている中，事業承継への更なる支援を図ります。	2.91	やや不十分	効果を高めるための工夫が必要である。
③経営の安定化の促進	市内中小企業及び小規模事業者の資金繰りを円滑化するため，融資制度等の充実や経営安定化の促進を図ります。	3.09	順調	継続的に事業を実施していくこと。
④企業誘致の推進	本市の持続的な発展のために，成田空港への隣接性や都心へのアクセスの利便性等を活用し，本市の企業誘致制度等のPRを行い，積極的な企業誘致を図ります。	3.18	順調	継続的に事業を実施していくこと。
⑤商工業の活性化	商工会と連携して，商工業の振興や地域経済の活性化を促進し，商店会が実施する環境整備に対して支援します。	2.64	やや不十分	効果を高めるための工夫が必要である。
⑥雇用機会の確保	市民の雇用不安の解消と地域の活力を維持し高めていくため，高齢者なども含め，働く意欲を持つ市民に対して，雇用機会の確保と就業支援を図ります。	2.64	やや不十分	効果を高めるための工夫が必要である。
基本戦略 3 人材の確保と育成				
①新規就業者の確保，人材育成	富里市の産業に関心を持ってもらえるよう新規就農者や新規就業者へ各産業の雇用や人材育成に関する情報を得られるような環境をつくります。	2.82	やや不十分	効果を高めるための工夫が必要である。

②農業体験の促進	農業者以外の人々が身近に農業を体験することで生産者と消費者が農産物生産という共通の話題を通じ相互の理解を深めることを目的します。	3.55	順調	継続的に事業を実施していくこと。
③職場体験学習の促進	各産業で体験の場を設け、交流により新規の就業者の確保、人材育成を行うことが、若者や外国人が市内での就業を選択できるように、農業体験や職場体験学習を促進し、市内企業の魅力を発信することを目的とします。	3.64	順調	継続的に事業を実施していくこと。
④民間との連携による雇用促進	市、商工会、事業者などが連携し、地域の魅力の発信と雇用者を受け入れる取組を進めます。	2.73	やや不十分	効果を高めるための工夫が必要である。
基本戦略4 推進体制の構築				
①連携による推進体制の構築	農業、商工業関係各機関とのコミュニケーションを図りながら、スムーズなサポートを推進する体制を確立することを目的とします。	3.18	順調	継続的に事業を実施していくこと。
基本戦略5 成田国際空港との共生・共栄				
①成田空港周辺自治体との連携による地域活性化策の検討	本市の特色を生かした成田空港圏の地域活性化策などの事業に対して推進を図っていきます。	3.00	順調	継続的に事業を実施していくこと。
②空港周辺地域との広域的連携	空港と地域の共生・共栄を図ることにより活力ある空港周辺地域の振興のため、広域的連携を推進します。	2.82	やや不十分	効果を高めるための工夫が必要である。
基本戦略6 地域資源の活用				
①富里の歴史と地場産業の活用	富里市を代表するすいか、にんじんをはじめとした農産物のブランド化を図り、また、馬のふるさととしての認知度を更に高めるため、市内の牧場や乗馬クラブ、里山景観をはじめとした豊かな自然も地域資源として捉え、新たな産業の創出を目指します。	3.27	順調	継続的に事業を実施していくこと。
②6次産業化の支援	農業者または商業者が生産のみならず、加工、販売まで行うことで、農産物に付加価値を付けることで農業者の所得向上を目的とします。	2.91	やや不十分	効果を高めるための工夫が必要である。
③農商工連携による支援	地域経済の基盤である農業と商工業、それぞれの強みを活かした連携事業を促進することで地域の活性化を図ることを目的とします。	3.18	順調	継続的に事業を実施していくこと。
④創業支援	創業支援体制の強化を図り、富里市商工会、千葉県信用保証協会、地域金融機関等の創業支援等事業者との連携を強化することにより、支創業者創出を図ります。	3.09	順調	継続的に事業を実施していくこと。

2

○

○